



▲カスミ草の定植 (仲田さんのハウスで)

江府町報

第216号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾代75-2211
編集 総務課
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口



(4月30日現在)

世帯数	1,225	世帯
人口	4,771	人
前月比	-1	
(男)	2,300	
(女)	2,471	
出生	4	
(男)	3	
(女)	1	
転入	14	
(男)	5	
(女)	9	
転出	15	
(男)	5	
(女)	10	
死亡	4	
(男)	2	
(女)	2	

カスミ草栽培に挑戦



御机地区では、今年から県の集落営農活性化事業を行うことになり、私と仲田千廣さん、川上壽延さんの三戸は、カスミ草栽培に取組みます。

昨年の十一月と今年の三月の二回にわたって私は町の産業育成支援事業の実地研修で花作りを選びましたので、香川県へカスミ草栽培の実際を学びに行きました。

気候、条件はちがいますが、お世話になった農家に相談したり、日野の普及所の方の指導で苗の定植を終えたのが五月下旬です。

面積は三戸で六アールぐらいですが、この苗が丈夫に育ち、九月には白い小さな花がハウス一面に咲きますよう祈るような気持ちです。

これから本番ですが、大根・ネギなどにつぐ特産品として面積も増やせるよう頑張りたいと思っています。

(御机 川上 円佳)

社の充実をめざして 20億6,500万円



▲行政方針説明を行う井上町長

◇ 昭和六十三年年度予算が、三月町議会定例会で原案どおり可決されました。当初予算は、本町の今年度の経済や教育などあらゆる分野の見積りとなるものです。以下は、定例会の初日、井上町長の述べた新年度予算案の提案理由と行政方針をまとめたものです。

◇ 昭和六十三年年度予算案を本議会に提出するに当りまして、提案理由並びに行財政に対する所信を申し述べご承認をこう次第であります。

政府は、本年度予算編成に対し、地方団体にあつても、累積する借入残高を抱えるなど厳しい状況にあり、早急に財政構造の健全化に格段の努力を傾注すべきであるとし、事務事業の見直し、行政機構の合理化、定員管理、行財政の簡素効率化、経常費の節減合理化を進め、財源の効率的配分、節度ある財政運営など健全財政と行政振興を強く求めているのであります。

本町におきましては、行財政の改善と健全化につきまして逐年努力して来たところでありますが、今後一層充実を期して参りたく存じております。

本年度予算の編成に当りまして、極力経費の縮減と財源の有効配分を勘案しながら、しかも、農林・商工振興対策、民生福祉対策、教育・体育・文化対策、衛生対策、土木対策、地域開発対策、観光対策、また、電源地域産業育成対策、住宅団地対策、泉源開発などを始め、総合町政進展のための施策の推進を期し、二〇億六、五〇〇万円の予算を編成しました。

●歳入

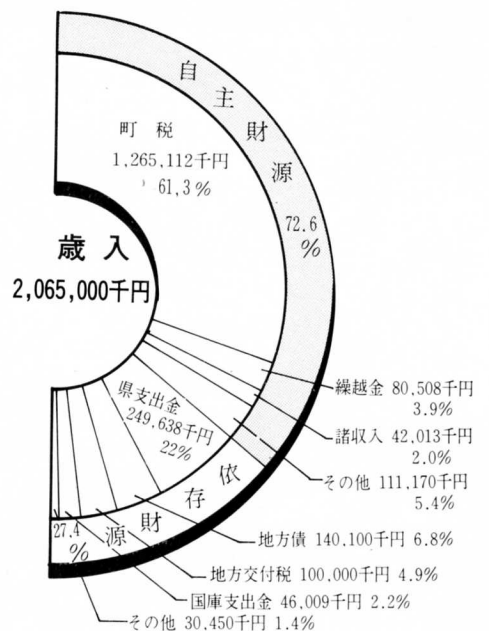
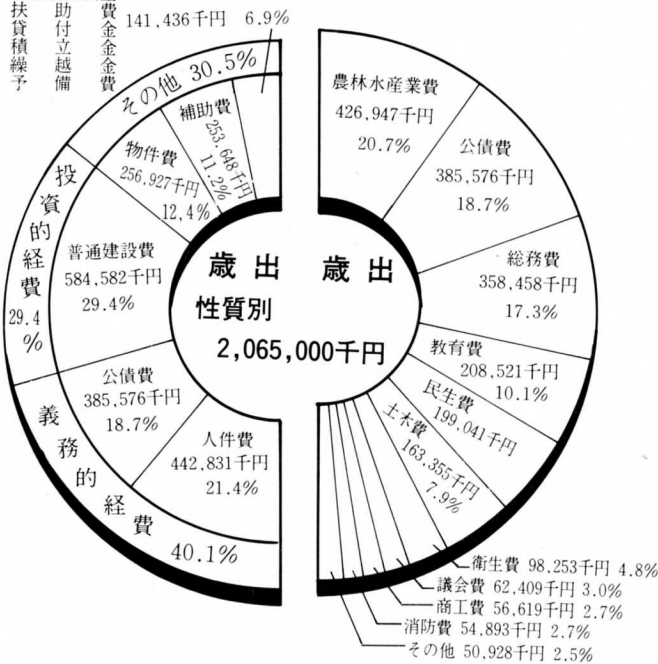
歳入総額 二〇億六、五〇〇万円

町税総額

二〇億六、五〇〇万円

内訳

町民固定資産税	軽自動車税	金額(千円)	構成比率%
二、三六八七〇	六、七三三	三〇、四二〇	七・三
持出立越備	投資	一、〇六〇	二・五
維持費	投資	一、〇六〇	二・五



住民福

一般会計予算

特別会計予算

		(千円)
国民健康保険	歳入	303,132
	歳出	303,132
老人保健	歳入	455,960
	歳出	455,960
簡易水道事業	歳入	20,540
	歳出	20,540
老人居室整備資金貸付事業	歳入	7,702
	歳出	7,702
障害者住宅整備資金貸付事業	歳入	5,097
	歳出	5,097
住宅新築資金等貸付事業	歳入	9,974
	歳出	9,974
江尾財産区	歳入	900
	歳出	900
神奈川財産区	歳入	3,700
	歳出	3,700
米沢財産区	歳入	6,772
	歳出	6,772
奥大山国民宿舎山荘甘酒屋茶屋	歳入	153,320
	歳出	153,320
索道事業	歳入	53,155
	歳出	53,155

内訳	金額(千円)	構成比(%)	内訳	金額(千円)	構成比(%)
たばこ消費税	42,335	11.2	国有提供施設交付金	16,616	0.3
電気	21,455	5.8	国庫支出	6,000	0.16
木材引取税	100	0.3	県支出	2,926	0.1
特別土地保有税	300	0.8	交通安全対策特別交付金	150	0.1
地方交付税	1億円	27.1	その他の歳入	2億3,122万3千円	62.7
地方譲与税	4,937	1.3	分担金負担金	1,640	0.04
一、五〇〇万円			使用料及手数料	9,336	0.25
自動車重量譲与税	9,000	0.2	財産収入	2,760	0.07
地方道路譲与税	6,000	0.1	寄附金	1,400	0.04
国及び県支出金	1億1,164万5千円	29.8	繰入金	1,400	0.04
内訳			繰越金	6,500	0.17
自動車取得税交付金	13,000	0.3	繰入金	1,400	0.04
利子割交付金	2,000	0.05	諸収入	4,030	0.11
地方債	1億4,010万円	38.1	内訳		
過疎債	2,430	0.07	地方債	1億4,010万円	38.1
			地方債	1億4,010万円	38.1
			地方債	1億4,010万円	38.1

同和事業債 3,600 二六
公有林野債 3,600 三六

今や国も地方団体も財政の健全化の命題は至上命題となっております。

この時機に当りまして、本町におきましては地方税法に基づく自主財源基盤の抜本的充実を期するを得ましたが、本町における本年度の基準財政需要額は一、一二七、〇〇〇千円が積算されるところであります。これに見合う自主財源たる本町の本年度町税の見込総額は一、二六五、一一二千円が計上されるという自主財源の確立は、本町の財政上において歴史上の事実となりました。この事は、本町の財政健全化の悲願と命題にそなうものでありまして誠に感謝に耐えないところがあります。

これは、もとより中国電力の俣野川揚水発電所の建設によるものでありまして、昭和四十七年以来十七年来地元集約を図り、巨大なる大発電所の建設を成し遂げられました中国電力ご当局の英断によるものでありますと共に、地元の地権物権を提供し終始協力を与えられました関係集落の皆さまを始め、また、全町の集落挙げてのご協力による

ものでありまして、ここに重ねて深く敬意を表する次第であります。

税収系数を更に分折いたしましたと、本年度の本町の固定資産税の総額は一、一三九、八七〇千円を計上いたしておりますが、この内、中国電力に係る固定資産税の額は、一、〇六七、八二八千円となりますので、本町固定資産税全体の九三・七割を占めるものであります。本町の町税全体の八四・四割に相当するものであります。

この指数は、逐年さ少の移動はあるものの、町の財政構造の上において抜本的に堅固な基盤を確保し得ましたので、今後ゆるむ事なく財政の健全化を守り、近代社会の進展に伴う行政需要の増進に應える財政基盤の充実強化を図り、もって、行政各般の振興と住民福祉の充実を期したく念願するところであります。

なお、本年度予算編成に当りましては、ただいま国会において税制改革の審議がなされておりますが、これは、国の地方財政計画もこれによって企画される地方団体もこれに作用するものでありますので、しかし現段階における国の地方行政方針に準拠して予算を編成いたしましたものであります。

歳 出 総務費

三億五、八四五万八千円

一般管理費

一億六、七八二万二千元

職員給与は正については、一昨年来、国の給与体系の改革に準じ職務給与の体系に基づく八級制を適用し、適合是正を実施しております。

更に、職員の資質向上のための研修を実施して参ります。

なお、昨年度設置しました行政改革推進委員会の諮問機関としての機能と住民参加の自治行政の機能を生かし、議会と連携しつつ行政の見直しを行い、行政の活力ある振興を図りたく念願しております。

情報を

正確に通報

文書広報費

六一九万八千円

情報の正確な通報に努め、町報、週報の持つ機能の特性の研究発掘、住民の意向吸取、更に潜在住民的町外居住者への町報送達協議など進めて参ります。

集落経営の安定に資する

企画費

八一七万七千円

保野川発電ダム湖周辺の公園化と、園地施設、休憩所、売店、構想の研究、記念碑建立(中電共同)など、自然景観と近代科学の大施設のマッチする自然公園として天下に紹介して参りたく存じます。

本年度において共同労役保険制度の創設を行いたく企画いたしました。本町はかねて集落経営基金制度、独居老人世帯出役免除補助制度など実施して参りましたが、本年度より集落の共同労役出役中の事故傷害について保険制度を創設し、不幸にして事故発生の際に備え、以って住民生活の健康福祉と集落経営の安定に資したく念願するところであります。



▲区長会で行われる集落経営基金の交付

なお、本町は県境を以って接する隣町との間において、県境開発の推進を図るべきものと存じます。

しかしながら、これは互いに信義を基調とし、共に主権を尊重し合い、共同の発議により共同合意成立の上出発すべきものでありますので、留意して共同開発を推進して参りたく存じております。

工場用地などを

調査研究

総合開発費

三、〇三八万六千円

地域開発調査費

一〇〇万円

地場産業と地元労働条件の中で、工場誘致の方策並びに誘致

すべき業種及び工場の規模、また業界について進出可能な業種の調査、更には工場用地の調査など継続して研究調査を図るものであります。

工事請負費

一、六二〇万円

奥大山自然博物館、各種案内板設置、特産物看板、便益施設、特産物開発、奥大山イベント構想、時報の鐘設置調査、米原チロル村構想調査など、地域開発構想について平易可能にして実効主義に調査し実施して参りたく存じます。

住宅団地開発費

一一三万円

住宅団地調査会の答申に基づき、候補地の現地調査、測量、道路構想などを行い具体案について対処して参ります。

諸費

五八〇万六千円

姉妹町経済交流負担金

一一〇万円

山と海の姉妹町の経済交流は、互いの有無を通ずるもので継続して模索し、末永い生活交流の骨組を策定いたしたく存じます。

江尾駅対策費

三三三万八千円

江尾駅の無人化対策として、経験者を配置し駅業務を続け、住民の利便に供し、併せて交通と地域開発、観光開発の基点として発展を期待しております。

過疎バス対策費

四七二万六千円

本町内運行のバス路線は維持助成より脱落するまでに利用者が激減して来ましたので、一昨年来、米沢線、貝田日光線など、代替バス運行委託方式を採用し国の維持対象路線として維持して参りましたが、本年度においても当然これを維持して参ります。

三種脱落の根野佐川間一往復便は、季節ダイヤとして貸切運行を以って対処すべく存じております。



▲昭和61年度から代替バスを運行

特産品の開発に 主力を注ぐ



▲ノミを持つ手にも一段と力がこもる
(木工ろくろの研修)

電源地域開発事業費

一、三九〇万四千元

電源地域産業育成事業については、国の指定を受けて地域開発を構想して実施して参ります。

昭和六十二年度において、人材養成事業を通じもつぱら技術導入と人材育成に努めて参りました。

本年度におきましては、特産物の開発に主力を注ぎたく、特に本年度マーケティング事業として生活者の必要と願望に対し創造的に応えるため、特産発掘、製品計画、販売計画、配送

計画、サービス及び企業活動、コミュニケーションなど、土着の永続的地場産業として育成すべく高率の国庫助成事業を導入して発足せしめたく存じております。

水力発電施設周辺

地域交付金事業費

三二七万円

本交付金規程に準拠して昭和五十七年度より実施して参りましたが、本年度においても指定地域の条件整備を実施して参ります。

地下資源の泉源を追求

泉源開発事業費

三、三三七万八千元

昭和六十二年より二ヶ年の継続事業として起工して参りました泉源ボーリング調査は、今後も引き続き実施して参ります。

この泉源発掘事業は、かねて入念に実施いたしました地下水調査において発見するを得ました。

一、六〇〇ミリグラムに及ぶ重炭酸ナトリウム水を始め、成分豊かな地下資源の泉源を追求するものでありまして、成分を第一義とし、水量、温度と深査を静かに着実に進めて参りたいものと存じております。

悲願をもって達成いたしましたく念願するところであります。

情報処理対策費

一七三万五千元

町職員組織による「情報処理業務研究会」の研究を深め、住民記録、税務事務を始め、電算処理時代に対処する準備時代的対策を進めたく存じます。

土地開発公社設立費

五〇〇万円

総合計画を始め諸事業を推進してゆくためには、長期展望に立つて対処しなくてはなりません。

ことに、公共施設用地の計画的先行取得などは、土地開発公社を設立して是の具体的実行体制を確立し、資金体制と造成構想と資金の運用構想の調整を図り、公共施設行政の円滑なる運営を期したく存じます。

日に日に

新しい問題

交通安全対策費

一四七万六千元

交通安全の意識高揚は、日に日に新しい問題でありながら、日に日に古い知識として流れてゆく危険があります。

本町は、昨年度交通安全指導員協議会の意向を体し、交通安全母の会の協力のもとに交通安全全旗を制定し、全町の交通安全意識の高揚に努めて参りました。が、本年度においては、交通安全モデル事業の指定もあり得るものとして、進んで交通安全の諸施策の整備を進め、もって安全意識の高揚を図る所存であります。

同和対策費

六、四〇九万二千元

環境福祉対策費

四、一七〇万四千元

- 地区内道路改良舗装費 六萬五千元
- 農道小江尾一線舗装費 三萬五千元
- 墓地周辺整備費 一八〇千元
- 各種事業調査費 五千元
- 明道児童館費 三〇五千元
- 生活相談員費 二万七千元
- 同和教育推進協議会費 一〇六千元
- 同和対策研修育成費 一〇〇千元
- 同和対策負担金 三万五千元
- 高校大学進学奨励金 五千元
- 就職支度金補助金 二〇千元
- 県営住宅維持管理費 五千元
- 住宅新築資金貸付事業 六万五千元
- その他 八萬四千元

農林業対策費

一、三一五万二千元

- 農道舗装工事費 七萬四千元
- 共同利用農機具導入費 一〇万五千元
- 経営改善資金利子補助金 三万六千元
- 近代化資金利子補助金 三千元
- 造林事業負担金 四万六千元

商工業対策費

四四九万円

- 同和小口融資利子補助金 四万五千元
- 同和中小企業特別融資付事業 四〇〇千元

教育対策費

四七四万六千円

同和教育費

三三三千元

同和教育集会所費

一四三千元

地域改善対策特別措置法の期限切れに伴い、昨年四月新たに五年間の時限立法として「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」が制定され、これに基づき引続き地域環境の改善整備、同和教育の徹底を期すると共に、基本法制定について一層の努力を致す所存であります。

消防費

五、四八九万三千元

非常備消防費

一、六六千元

広域行政管理組合
消防業務負担金

一、〇〇六千元

消防施設費

一、〇〇六千元

小型ポンプ(台車付)

一、〇〇六千元

防火水槽 基

七四三千元

水防費

一、〇〇六千元

年次消防施設の充実を図るとともに、団員の資質、技術の向上により消防戦力の強化を図り、広域消防署及び自衛消防隊との緊密な連携を保ち、町民の生命財産の保全に万全を期したく念願しております。

民生費

一億九、九〇四万一千円

福祉社会を充実

社会福祉費

一億二、八三〇万八千円

社会福祉総務費

一、七三三千元

特別医療費

一、〇〇六千元

老人福祉費

一、〇〇六千元

高齢者スポーツ大会

二〇〇千元

高齢者介護年手当金

一、〇〇六千元

高齢者顕彰

一、〇〇六千元

老人保健特別会計繰出金

一、〇〇六千元

家庭奉仕員派遣事業

一、〇〇六千元

短期保護施設整備費

一、〇〇六千元

敬老事業推進地区報償費

一、〇〇六千元

敬老者記念品

一、〇〇六千元

老人クラブ活動補助金

一、〇〇六千元

老人クラブ連合会補助金

一、〇〇六千元

老人福祉明德学園

一、〇〇六千元

その他

一、〇〇六千元

健康活気の人生を

老人福祉明德学園

一八七万円

高齢者社会が次第に進行する現今の社会にあつては、これに対処して当然に福祉社会の充実がなされてゆかねばなりません。本町におきましても、昭和三十八年より成人式に併せて高齢者顕彰式が発足し、昭和四十九年より明德学園の開学、昭和五十一年老人憲章の制定、昭和五十二年最高齢者人間町宝顕彰発足、昭和五十四年独居老人出役免除助成制度発足など



▲明德学園専門課程

善意を継承

社会福祉協議会

二六一万六千円

会の当然の自覚でなければなりません。それは障害者の職場進出にも通づるように、社会の認識を育てなくてはなりません。母子、父子家庭の人生上の苦痛に対する社会の認識と同様に真に心の社会の温かさを育てたきものであります。ことに、母子、父子家庭出身の子弟の進学就職などに処する不安など、理解する社会の善意を育てたいものであります。

高齢者を守る社会の善意は、全町民の心に育って来ている事はそのための限りであります。また奮発して健康活気の吾が人生を保持されるよう要望するところであります。本年度において、独居老人、在宅老人のための緊急避難的な場合を含む短期老人ホーム(仮称)の設置を致したく、実施の方法、条件など、民生委員会の意向を伺いたく存じております。

心身障害福祉・母子

父子福祉

心身障害の苦痛に対する社会の理解と善意を育てる事は、現代社

前年度設立認可を得て、社会福祉法人江府町社会福祉協議会の発足を見た訳であります。これに伴い、本会の基本財産として社会福祉基金三五、〇〇〇千円を提供したところであります。この基金は、昭和三十七年に創設以来全町の善意と年々町予算を積み立てて来た歴史的な基金であります。本会としても引続きその善意を継承し、新年度五、〇〇〇千円を積立て総額四〇、〇〇〇千円の基金が造成されることとなりました。今後、この基金の運用益と委

託町有地の活用益、行政支援と願わくは社会の善意を結集し、民生活を図りながら社会福祉の育成に努めたいものと念願するところであります。

児童福祉費

7,073万3千円

児童福祉総務費 七、〇〇〇千円
 児童手当 六、〇〇〇千円
 災害遺児手当 三、〇〇〇千円
 父子年金入学支度金 三、〇〇〇千円

定数の規模を改正

児童福祉施設費

五、八八一万五千円

本年度入園希望園児の申込みは一四〇名を超える状況であり、この際定数の規模を二二〇名の現在定数から一五〇名に改正いたしたく存じます。

しかしながら、園の施設については昨年度一棟二室の単町増築を行いました。今後は各所の増工整備を行い、対処しなければなりません。

通園児の安全第一にこれを守り、児童福祉の充実を期したく存じます。



▲保育園で元気に遊ぶ子供たち

衛生費

九、八二五万三千円

保健衛生費

四、二四四万二千円

保健衛生総務費 二、〇〇〇千円
 予防費 三、〇〇〇千円
 母子衛生費 三、〇〇〇千円
 老人保健対策費 二、〇〇〇千円

清掃費

五、一二八万二千円

し尿処理費 七、〇〇〇千円
 (衛生施設組合負担金 二、〇〇〇千円)
 塵芥処理費 三、〇〇〇千円

日野町江府町日南町衛生施設組合本年度予算額は九五、〇〇〇千円でありまして、この内本町の負担金は二七、四四三、千円です。過去一年間の処理実績は三、三六〇台バキュームカーでありましたが、本町分の処理実績は九九七台であります。

前年度において前処理施設(網の目スクリーン)を設置し、

納期を更に分割

本町の医療費の実状は、前年に対比して本年度一・三割増の四四五、三七九千円を見込む状況となっております。

これは過去三年間の実状を踏まえて計上する計算式による見込みであります。

これを被保険者一世帯当りに致しますと六七四、八一七円となりませんが、この医療費に対し、国庫支出金を受けて更に一般会計より八〇〇万円を繰入れ増税要素を押え、昨年通り一世帯当り一六五、〇〇〇円の保険税に据置くこととなりました。

しかし、保険税の重税感には依然として残りますので、本年度より保険税の納期を六回以上に分割致したく準備いたしております。国保会計は年々の疾病の動向によって会計が動揺する訳でありますので、これを安定させるため基金造成を致したく、年々可能な範囲において実施して参りましたが、昭和六十二年度末をもって基金累計四七、五九二千円となりますので、今後の国保会計の安定化に資したく念願いたしております。

国民健康保険事業—3億313万2千円

見込世帯数	660世帯
被保険者数	1,683人
医療総額	445,379千円
一般医療費	276,753千円
老人医療費	168,626千円
老人保健拠出金	49,352千円
被保険者一世帯当り医療費	674,817円
被保険者一人当り保険料	264,634円
保険税総額	108,900千円
被保険者一世帯当り保険税	165,000円
被保険者一人当り保険税	64,706円
国庫支出金	123,989千円

本年度は保守管理上最低限の機械整備を行いつつ清掃業務を遂行いたしたく存じております。

未設置地区 を解消

上水道費

四五三万円

本町の上水道の布設は九九・五割に達していますが、未設置解消を図らなければなりません。しかも、既設水道の老朽及び水源の変化、水量の不足など大改修を要する施設もあり、未設置の解消と共に順次整備を急がなくてはなりません。

労働費

三〇〇万七千円

本町の勤労所得者は二、〇〇〇人を超えている状況でありますが、本町の勤労者世帯の健康管理は全町の活性如何にかかわる事は当然であり、今後一層に通勤交通安全並びに健康管理に特に留意し、生活の安定を期し、たく念願するところです。



▲転作でトマトのハウス栽培（御机地内）

農林水産業費

四億二、六九四万七千円

農業費

三億八〇六万八千円

農業委員会費 一五〇八千円
農業総務費 三、六九六千円

本町の昭和六十三年度の水田潜在面積は五二・一・四畝であり、昭和六十三年度の転作目標面積は更に八畝を加え一四一・七畝を転作する事となりました。これにより、昭和六十三年度の米の売渡限度数量は四五、〇

ます。

そのため牧野の整備、預託放牧から一頭農家の復元が畜産団地の原点と存じます。

農業振興費

八三三万一千円

水田農業確立対策費 五七六千円
米穀流通対策費 二〇五千円
野菜生産対策費 二、五五千元
その他 六五千元

畜産振興費

一、三三〇万四千円

畜産総合対策事業費 一、三三〇千円
公社畜産基地建設事業費七、八〇千円
和牛の村づくり事業費 三〇千円
肉牛放牧一貫生産モデル事業費 五五千元
子牛互助会運営費 六〇千円
乳牛互助会運営費 一、五七五千元
酪農経営維持安定対策費 二〇千円
家畜導入利子補給 二、六千円



▲公社営事業で建設された畜舎

放牧牛事故補償費 二五千元
牧場おこし事業費 二六千元
畜産指導員設置費 四〇千元
その他 六千元

公社畜産基地建設事業

（事業主体 鳥取県農業開発公社）

昭和六十三年度計画
草地及飼料畑造成費 一、六三千元
畜産堆肥舎等 五五千元
設計費 五千元
附帯事業費 八千元

この事業は、町と公社と事業実施委託契約により実施する事業であります。すでに日南町より日野町、江府町、溝口町と事業に参加し、和牛、乳牛等畜産施設整備を実施し、畜産経営の振興を図り畜産主産地づくりを目的とするものであります。

和牛の繁殖経営は、飼育期間が長期にわたり経営上不採算要素が多く、飼育頭数が激減しております。この復興を図る方途は、五月より十一月月上旬までの半年放牧とし、預託放牧も行う一頭農家育成を原点として振興を図るべきものと存じております。

本町におきましては、すでに放牧経営を振興すべく、放牧牛の死傷事故に対しては家畜保険による不足額全額補償の途を講じ振興を図っております。

現今の農業を取り巻く悪条件の時代にこそ、山国の自然に生

◆農林関係の主な事業

土地改良事業費	(千円) 12,170
土地改良事業費 (下蚊屋地区)	11,190
ほ場整備事業費 (栗尾地区・下安井地区)	82,946
農村基盤総合整備事業費 (三平地区、助沢農道舗装 水路改修)	24,793
農道整備事業費 (下蚊屋、瓜菜沢農道舗装)	33,256
地域農政推進対策事業費	1,755
同和対策事業費	13,151
自然休養村事業費 (施設管理費 管理運営指導事業費)	6,673 5,755 918
都市と農村交流促進事業費	5,115
山村振興対策事業費 (大河原水路改修、洲河崎 農村広場、洲河崎水路)	34,788



▲森林組合の
苗圃(一・二畝)

全世界に平均1畝 を植栽

本町は総面積一・二、五〇〇畝
であり、林野率は八三
超える林野をもつゆえ、山
国江府町でもある訳であり
町といたしましては、昭和
十七年より継続して森林
実施して参りました。これ
本町の自然条件の命ずると

林業総務費
町行造林費
六、〇〇〇千円
三、〇〇〇千円

きる者のみの持つ根強い根性を
もって人生観とする時と心得ま
す。
すなわち、農協、森林組合の

指導機能の充実も合せ、営農林
家の充実のために最善の努力を
致したく存じております。

林業費

一億一、八八七万九千円

でありまして、経済対策以前の
山国に生きる者の人生観として
なるべく集落の財産造成を目途
して、分収方式をもって実施し
て参りました。

本年度現在の町行分収造林、
公団分収、県行分収を合し、本
町の公営造林の総面積は一、二
二四畝に達した次第であります。
この数字は、本町全戸一、二
三〇世帯に対し平均一畝の植栽
を成し得たものでありまして、
今後専ら保育管理の徹底を期す
べく、本年度におきまして町管
理にかかる施業地の現地の状況
確認と管理に処するため、営林
事業現地嘱託員を配置し、町有
財産並びに集落財産の保護造成
の徹底を期したく存じておりま
す。

なお、森林造成は単一樹種を
大面積に植栽することだけでは
なく、特殊木のケヤキ、山サク
ラ、クリ、アスナロ、キワダな
ど、適地適木的に植栽の小規模
本数に対する奨励制度の発足を
要請してゆく所存であります。
森林造成と保育管理の徹底を
期するためには、森林労務班の
健全なる育成が基本的問題であ
ります。今後一層林業労務者の
技術の養成、補償制度の充実を
期したく念願いたしております。

林業労務者共済事業負担金 二萬千円
組織労務育成補助金 七千円
林道事業負担金 六千円
森林活性化対策事業負担金二、五万
(間伐促進事業)
しい苜価格安定補助金 二萬千円
松くい虫防除委託料 三、六千円
枝打促進事業補助金 六千円
宝仏山線林道負担金 四、九千円
(広域基幹林道)
公団造林費 二、五万千円
入会林野整備事業費 六、四万千円
林道開設事業費 三、〇三万千円
(杉会員田線)

本年度において枝打促進事業
を導入し、間伐促進事業と共に
実施し、民有林育成と保育管理
の徹底を図りたく存じておりま
す。
宝仏山線基幹林道の起工認定
を受けましたので、おおよそ十
七億の施工を十年間計画をもつ
て日野町との合同施工を実施し
て参ります。
更に、本年度より林道員田杉
谷線につきましては、かねて町
道改良の構想をもって企画中の
ところ、本年国の林道施工認定
を受けましたので林道に変更し
早期改良を実施して参ります。



商 工 費

新時代商工振興方策
を 研 究

5,661万 9 千円

商工総務費 五、五五〇千円
商工振興費 一、六〇〇千円
 商工会活動補助金 二、〇〇〇千円
 中小企業小口融資貸付金 六、〇〇〇千円
 店舗改造貸付金 三、〇〇〇千円
 同和中小企業特別融資貸付金 四、〇〇〇千円
 融資枠合計 三、五〇〇千円
 制度金融利子補給 三〇千円
 山村地域における商工中小企
 業の今日的経済社会の実情に対
 処するためには、経営方式の見



▲俣野川ダム湖周辺等を整備

観光費 一、四〇九万五千元
 委託料 二、〇〇〇千円
 工事請負費 三、〇〇〇千円
 負担金補助交付金 六、五五〇千円
自然保護費 六、七〇〇千円
 本町の観光対策の基本は、自
 然保護を第一義とする方針を堅
 持して参ります。
 本年は更に、委託料をもって
 木谷散策の道を調査し、自然博
 物園構想を実現いたしたく存じ
 ます。また俣野川ダム湖周辺、
 高谷渓谷周辺の植樹並びに観光
 対策調査を実施してまいります。

**自然博物館構想
を 実 現**
 町といたしましては商工会の
 育成を図り、指導機能の充実に
 新時代商工振興方策について考
 究を急ぎたく念願しております。

直しが急務と思われまます。生活
 資材並びに物資の流通及び距離
 差よりも移動人口の流れが速く、
 定住圏時代から交流圏時代に入
 った今日、定住人口に対し流動
 人口の飛躍的に激増している今
 日の商法として、街頭進出を含
 め工夫すべき時代と思考するこ
 ころであります。
 町といたしましては商工会の
 育成を図り、指導機能の充実に
 新時代商工振興方策について考
 究を急ぎたく念願しております。

**◆奥大山国民宿舎
山荘甘酒茶屋経営事業**
 事業収益 一、三〇〇千円
 営業収益 一、五、五五〇千円
 営業外収益 一、四〇〇千円
 事業費用 一、三、三〇〇千円
 営業費用 一、四、六〇〇千円



▲全日本スキー連盟公認の奥大山スキー教室

**自然を求め
旅行人口増加**
 工事としては、日野川対岸久遠
 山に山桜植栽を実施し、永年景
 観の造成を行い、更に甘酒茶屋
 周辺のシラカバ林の増強を図り
 たく存じます。
 なお、町内各観光名所の案内
 板の設置を行い、広く旅行者の
 利便と紹介に役立てたく存じま
 す。

18日(金)	17日(木)	16日(水)	15日(火)	14日(月)	12日(土)	11日(金)	10日(木)	9日(水)	8日(火)	7日(月)	6日(日)	5日(土)	4日(金)	3日(木)	2日(水)	1日(火)	
ダム関係会議	町議会定例会、下蚊屋	中国横断自動車道小江	尾工区安全祈願祭	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町	江府中学校卒業式、町

町長日誌
* 3 月

土 木 費

1億6,335万5千円

道路橋梁費

1億6,263万9千円

町道俣野宮市線、久連洲河崎線の継続施工いたします。また町道落石等危険個所の災害防除施工を年次的に実施して参ります。

中国横断自動車道関連について、道路公団の委託工事は継続して施工して参ります。

道路橋梁総務費	28,162千円
道路維持費	12,540千円
道路新設改良費	112,971千円
交通安全施設整備費	1,250千円
中国横断道対策費	816千円
災害防除事業	6,900千円
住宅管理費	716千円

▶今年度災害防除工事の行われる江尾貝田大河原線の法面崩壊箇所



営業外費用 三三〇千円
予備費 四三〇千円

◇索道運營業

国民宿舎山荘甘酒茶屋の利用動向については、年に上下の波もあり宿泊の低下の傾向もありませんが、自然を求める旅行人口は増加の時代であり、今後これに対応する適切な対策を工夫しなくてはなりません。ことに、二、三年来の雪不足はスキー客の足を断ち、利用者数の大低下を来たしておりますが、今後には参考として四季一貫の利用者誘致の工夫も必要と見られます。

事業収益	三、三〇千円
営業収益	三、四〇千円
営業外収益	一、五〇千円
事業費用	三、三〇千円
営業費用	四、七〇千円
営業外費用	八、四〇千円
予備費	四〇〇千円

教 育 費

逞しい心身を育成

二億八五二万一千円

教育総務費	四三、六三〇千円
小学校費	四、一五〇千円
中学校費	五〇、〇六〇千円
主たる学校施設改善整備	四、五〇千円
江尾小学校	四、五〇千円

米沢小学校	五〇、五〇千円
明倫小学校	一、五〇千円
俣野小学校	〇、〇〇千円
中 学 校	四、五〇千円
小中学校の義務教育課程を通じて、教育振興については町教育委員会において鋭意努力がなされているところであります。	

義務教育課程の年次の幼少年期の健全育成については、智育、德育、体育と申しながら、現在の社会環境は少年期にとつて必ずしも安心出来るものばかりではありません。

幸いに本町の自然環境は、少年の育つ環境として自然は豊かであり、自然の恩恵と哲理の中に逞しい心身を育成し四季の移り変わる情景の中に豊かな情操を培うよう育てて参りたいものと存じます。

現今の時代に対処し、学校も家庭も社会も行政も最大の責任と努力をもって、子弟教育に対し最善の努力を致したいものと念願するところであります。



19日(土)	町内各小学校卒業式
20日(日)	町婦人会総会
21日(月)	町内弔問、結婚式
22日(火)	町議会定例会、町内弔問、葬儀
23日(水)	町議会定例会
24日(木)	しゅうとめ会総会
25日(金)	岡山出張 (中四国自然休養村協議会役員会)
26日(土)	子供の国保育園卒園式
28日(月)	明德学園終了式、町同和教育推進協議会役員会
29日(火)	県過疎地域対策協議会、発電施設所在市町村協議会総会(鳥取市)、森林組合班長会議(米子市)
30日(水)	江尾財産区会
31日(木)	在 勤

互いに学習し合う 社会環境を

社会教育費

三、六一六万七千円

- 社会教育総務費 七、四六六千円
- 公民館費 一、四三三千元
- 文化財保護費 三、三六六千元
- 民族資料館費 七、四四千元
- 埋蔵文化財費 四、五五千元
- 同和教育費 三、三三千元
- 同和教育集会所費 一、四五五千元



▲楽しく体力づくりを (ダンス教室)

社会教育は、社会全体が互いに学習し合う社会環境を育てて

近代の社会施設として、図書

ゆくことが目標と存じます。

そのためには、社会のお互いが互いに人間関係を育て合う社会が理想であります。

現在の経済意識の先行する社会にあって、しかし、社会教育団体としての自覚のもとに進んで社会教育活動に参加し、自己学習とグループ学習を続ける婦人会、青年団、老人会、職域団体、社会グループ、体育グループ等各団体に対し深く敬意を表すところでありませう。

文化会館整備費

五〇〇万円

館、美術館、音楽、芸術、芸能

にかかわる文化施設は不可欠と思ふところでありませうので、前年度企画の音楽堂の構想も合せ総合文化会館としての機能を造成いたしたく、当初にあっては不備の施設とならざるを得ないとは言いながら、中国電力寄贈にかかる社屋を活用し、順次に内容の整備を行い、社会文化興隆に資したく念願するところでありませう。

明德学園費

一三六万六千円

明德学園の理念とするところは、何びとにも来るべき老境に心の灯を点すこととあります。まず健康を第一義とし、是を自分自身で体得し実行する場とし、孤独を脱して友情の場とし、若さと希望の人生観を養う場とする理念を守りながら、今後一層充実進歩の明德学園となるよう学ばなくてはなりません。

心身ともに健康な社会人を育成

保健体育費

三、七一九万六千円

- 保健体育総務費 五、二五五千元
- 運動公園管理費 三、〇五五千元

スポーツの生活化として、町民スポーツ参加の旺盛なことは誠にたのもしい事でありませう。スポーツは吾が身の健康を育て、文化を開き、友情を育て、技術を練り、心身共に健康な社会人として活躍する人材を養成するもので大いに振興に努めたく存じます。

学校給食費

一、一〇三万五千円

本町においては、米飯給食を週三回、パン給食週二回を実施して参りました。今後においても、食事の正しいあり方を習得すると共に、給食を通じて好ましい生活習慣を育成し、心身共に健全なる発達を育成すべく教育委員会において努力しているところでありませう。

以上、昭和六十三年度予算案並びに特別会計予算案を提出いたしました。

町長日誌

* 4 月

- 1日(金) 日野厚生保護婦人会総会、明倫小学校新校長来庁、町内吊問
- 2日(土) 子供の国保育園入園式
- 3日(日) 農協通常総会
- 4日(月) 在勤
- 5日(火) 町内各小学校入学式、武庫老人クラブ総会、江府消防署長来庁
- 6日(水) 江府中学校入学式、日野地方農林振興協議会(日野町)、県土木部長来庁
- 7日(木) 町身障協会総会、日野振興局長、宮市原地区役員来庁
- 8日(金) 中山町農林環境改善センター完成式、日南病院増改築工事完成式
- 9日(土) 町遺族会総会
- 11日(月) 西部町村会(米子市)、倉吉営林署長、米子振興局長来庁
- 12日(火) 町農協婦人部総会、大山山ろく開拓事務所長、倉吉営林署長来庁
- 13日(水) 川筋老人クラブ連合会総会

お世話になります

新しい区長さん決まる

今年度の部落区長さんが次のとおり決まりました。

区長さんは部落の事業等をはじめ、役場とのパイプ役として仕事が多くなっています。いろいろお世話になりますが、よろしく願います。

- (本一) 藤田孝義 (本二) 浜本博 (本三) 足立正男 (本四) 建井官一 (本五) 川端雄勇 (新一) 岡本博之 (新二) 川崎 偉 (大万) 谷口正幸 (小江尾) 長尾利彦 (久連) 関内

- 勝 (佐川清水喜八 (柿原) 奥田 薫 (宮市) 長岡佳文 (宮市原) 見山美江 (助沢) 加藤武夫 (下蚊屋) 山本喜和 (笠良原) 土橋洋二 (御机) 安田豊行 (栗尾) 加藤建郎 (美用) 川島太助 (小原) 谷口強(杉谷) 片山慶八 (貝田) 岡田俊也 (下安井) 宇田正輝 (洲河崎) 浦部二郎 (荒田) 樋口純敏 (半ノ上) 水田道明 (宮ノ前) 松本 操 (武庫) 宇田川 満 (新道) 飯田 安 (一)

- 旦) 古川九子 (池ノ内) 加藤和久 (尾上原) 藤原辰美 (日ノ詰) 磯江 昭 (深山口) 松原宏 (吉原) 砂口利雄 (西成)



加藤満寿幸さん

竹ぼうき寄贈

柿原の加藤満寿幸さん(69歳)から竹ぼうき五〇本が今年も社会福祉協議会に届きました。加藤さんは、毎年山掃除をしながら集めた竹で冬になると約二〇〇本のぼうきを作られます。社会福祉協議会への寄贈は昭和五十六年から毎年続けられ、今年

で約三五〇本になります。

今では、竹ぼうきを作る人も少なくなり、貴重な品となりました。

早速、町内各小学校・中学校・保育園などに配布し、大切に使用させていただきます。

晴れの叙勲

昭和63年春の叙勲で本町では次の方が受章されました。



勲六等宝冠章受章

美用下尾 千鶴子さん (76歳)

下尾さんは、昭和23年4月から昭和61年11月までの通算38年の永きにわたり、民生委員として、母子・児童・老人・身障者等の福祉活動に献身努力されました。

また、保護司、婦人少年室協助手としても活躍され、社会福祉功勞により受章されたものです。



黄綬褒章受章

洲河崎 影山一 亮さん(64歳)

影山さんは、昭和31年農協監事となつてから32年間にわたり農業協同組合活動にたずさわり、その間には組合長、専務、常務を努める一方、和牛の生産地、特産品である夏大根生産化など地域農業振興に貢献されました。業務精勵功勞により受章されたものです。

加藤満寿幸さまには、昭和五十五年以来毎年社会福祉協議会に対し、貴重な品を寄贈頂き誠に感謝に堪えません。この品は、町内各小・中学校、保育園、公共施設等に配布し、現代の経済社会情況下にあつてこの様な善意のあることを伝え、大切に使用願っております。

永年に亘り福祉行政に対するご助力、ご厚志に對し重ねて厚くお礼を申し上げます。 江府町長 井上健治

30日(土)	29日(金)	28日(木)	27日(水)	26日(火)	25日(月)	24日(日)	23日(土)	22日(金)	21日(木)	20日(水)	19日(火)	18日(月)	16日(土)	15日(金)	14日(木)	
在勤	在勤	会	会	会	会	会	会	会	会	会	会	会	会	会	会	
観光連盟総会講演	西部戸籍事務協議会総	明徳学園入学式	協議会	広域林道宝仙山線推進	長来庁	大山山ろく開拓事務所	江尾テレビ組合総会、	大山山ろく開拓事務所	建設業協会日野支部総会	善推進協議会総会	東京出張	国民年金委員会、議会	回通信記念一日郵便局長就任、町内吊問	江尾郵便局長来庁	西部地区同和对策協議	軍恩日野郡連合会支部

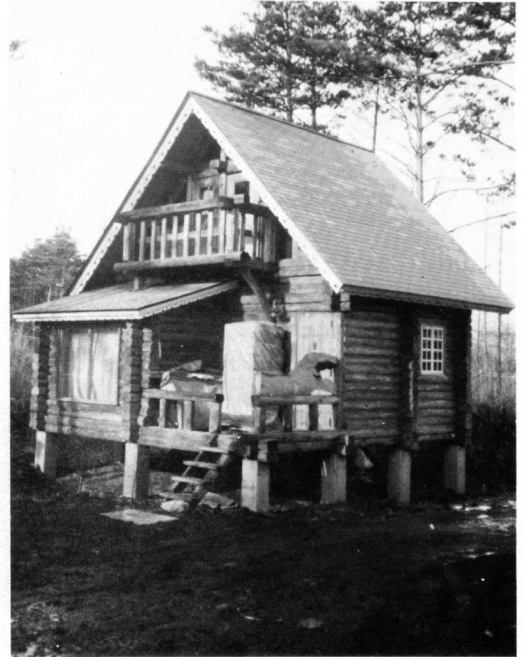
奥大山チロルの里
だより
(7)

●ログハウス



「木」の良さが再認識され、最近ブームになっているのが原木を使用して作る丸木小屋（ログハウス）です。県内でも別荘・ペンションなどにもこの建築が目立つようになりました。江府町でも観光地における便益施設・キャンプ場のパンガロー等はこのログハウスを建設しようと計画しています。林業振興の面からも地元材を原木として供給できる体制も急がなければなりません。

昨年度の人材養成事業では、技術者（ビルダー）養成のため十一名を群馬県にあるジャパン・ログキャビンスクール軽井沢校に派遣しました。



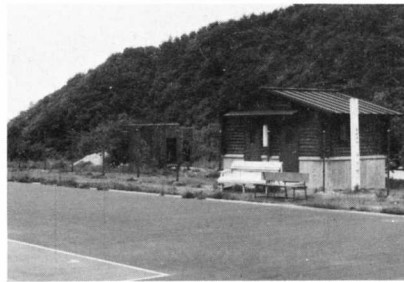
◆モダンな雰囲気かログハウスの特徴（軽井沢で）



大平原の自然にマッチ

丸太材のトイレ完成

このたび、大平原の甘酒茶屋に丸太材を利用したトイレが完成しました。お手洗い、電話ボックス、バス停留所など公便施設設



▲テニスコート脇に設置されたトイレ

などがただ機能をかね備えただけのものでなく、快適な環境や雰囲気を楽しめるものに改善されて来ています。トイレのイメージもキタナイ、クサイから楽しくさわやかなイメージへと変わり、工夫して作られるものも増え、県内にはトイレ日本一に選ばれた施設もあります。

この丸太材のトイレも大平原を訪れるみなさんに、自然に恵まれた環境にマッチした木の肌のあたたかい雰囲気でもって、施設は一一、八平方メートル、事業費は三四九万八千円です。

し尿処理に

設置を増設

（浄化設備の
負荷を軽減）

日野町江府町日南町衛生施設組合のし尿処理場に厚生年金還元融資施設として、「細目ドラムスクリーン」が増設されました。この設備は、汲取りをしてきた、し尿の中の夾

みんなので防ごう土砂災害

— 六月は土砂災害防止月間 —

国土の約四分の三が山地で占められている我が国では毎年全国各地で土石流、地すべり、がけ崩れ等の土砂災害が発生し、人命と財産に大きな被害をもたらしています。

特に、昭和五十七年七月には長崎県で、昭和五十六年七月には隣県の島根県で、昭和六十二年十月には当鳥取県で集中豪雨による大規模な土砂災害が起っています。

このため、建設省は昭和五十八年度より六月一日から六月三十日までの「土砂災害防止月間」として定め、

砂防事業をはじめとする土砂災害対策の重要性を訴えています。

あなたの家の周囲は大丈夫ですか。

わたしたちの暮らしを恐ろしい土砂災害から守るため、日ごろからの対策を怠らないようにしたいものです。

地域ぐるみで

避難体制の確立を

「災害は忘れたころにやってくる」といわれますが、ふだんから地域住民が災害に對

県立消費生活センターでは、消費者被害の未然防止を目的に、五月一日から夜間テレホンサービスを行っています。

(相談、被害事例、テスト情報、講座案内等を収録してテレホンサービスにより情報を提供)

- 日 時 月曜～金曜 十七時～翌八時三〇分
土曜 十二時～翌六時三〇分
- 電話番号 米子(〇八五九)三四一、二六四八

こんなにある 全国の土砂災害危険箇所

土砂災害の発生する恐れは、身近な所にくさんあります。わたしたちは、周囲にある危険な所を知ったうえで、いざというときの準備をしておくことが大切です。

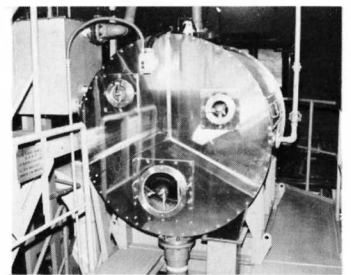
土石流危険渓流	70,434	渓流
地すべり危険箇所	10,288	箇所
急傾斜地崩壊危険箇所	77,242	箇所

する知識を深め、防災意識を高めることで、いざという場合に被害を少なくすることが出来るのです。そのためには、豪雨や台風の気象情報に注意するとともに、避難場所はどこか、そしてどうやって避難するかといった防災知識をふだんから身につけるなど、地域ぐるみで避難体制をつくり上げておくことが必要です。

この機会をとらえ、大切な人命、財産を守るため、土石流、がけ崩れ等の土砂災害に對する関心と認識を深めましょう。

通信記念日

町長が1日郵便局長



▲増設されたドラムスクリーン



▲1日局長としてあいさつする井上町長

四月二十日の通信記念日。全国でいろいろな催しが計画されますが、日野郡では江府郵便局で江府町長が一日局長を務めました。

大庭局長から一日局長の辞令とタスキを交付された井上町長は、「以前に年賀状の出発式に出席したことがあります。が、決められた時間に家庭に配達するために、朝早くから努力されているのを拝見して感謝しました。現在は機械化

が進み、事務も複雑になり大変ですが、住民サービス向上のためにますます努力して下さい」とあいさつ。大庭局長の案内で窓口業務や預金の支払い業務など局内を見て廻り、職員のみなさんを激励しました。

また町長は、「三事業 出発式や 花の局 一山香」の色紙を大庭局長に贈り、通信記念日を祝いました。

雑物(スイカ・ウリ等の種子及びタバコのフィルター・布・綿・紙・ビニール・ナイロン・その他)を取り除くための新しい設備で、工事費は二千元でした。

トイレの中には、前記の夾雑物を捨てないようご協力をお願いします。



国民年金の

加入届出

国民年金は、原則として二十歳以上六十歳未満の人は全て加入し、老後だけでなく万が一のとき障害・遺族基礎年金を支給する制度です。
加入の仕方は次の三種類に別れています。

- 第一号被保険者（農業や自営業などの人）
- 第二号被保険者（サラリーマンやOL）
- 第三号被保険者（第二号被保険者に扶養されている配偶者）

本人だけでなく配偶者の就職、転職により加入種別が変更になったり、結婚して夫の被扶養者となったときなど、いろいろな場合に届出が必要
です。
届出が遅くなったり、届出をしないでいると将来年金が少なくなったり、受けられないことがありますので、必ず届出をしましょう。

異動のときは届出を

年金額が変わります

昭和六十二年の物価上昇率が〇・一と確定したことに伴い、年金額が〇・一割引上げられます。
額の引上げは六
十三年四月分から
実施されますが、
これによる差額の
支払いは、拠出年
金は九月、福祉年
金は八月に行われ
ます。

現行の年金額と改定後の年金額

年金の名称		現行	改定後
国民年金	10年年金	389,400円	389,800円
	5年年金	331,500円	331,800円
	22年年金	570,700円	571,200円
	障害年金(1級)	783,100円	784,000円
	障害年金(2級)	626,500円	627,200円
基礎年金	母子年金(子1人)	814,400円	815,300円
	老齢基礎年金	626,500円	627,200円
	障害基礎年金(1級)	783,100円	784,000円
	障害基礎年金(2級)	626,500円	627,200円
福祉年金	遺族基礎年金(子1人)	814,400円	815,300円
	老齢福祉年金		
	収入600万円未満	328,800円	330,000円
	収入600万円以上 876万円未満	289,200円	289,800円

♥保健婦からひとこと♥

増える乳ガン 自己検診でも早期発見

日本では女性のガンのうち、子宮ガンは減る傾向にあるのに、乳ガンは年々増加を続けている状態です。

乳がん自己診断法

①お風呂で

石けんを使うとき、両方の乳の上を、すべらせるようにして、しらべて下さい。固いものがあれば異常です。両方のわきの下も奥まで触ってみます。

②鏡の前で

両腕を上げたり下げたりして、両方の乳房の形を見くらべて下さい。どこかにひっこみやふくらみがあれば異常です。乳房のただれも注意します。これがすんだら、両手を腰にあて肘を前に突き出してしらべて下さい。

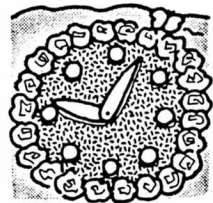
③布団の上で

枕を右乳房の後ろに入れ、右手は頭の下において寝てください。盆を拭くような気持ちで乳首から始め、渦巻きを描くように左手の指先を動かして固いところがないか探します。つづいて、左も同じ様にしてしらべて下さい。最後に両方の乳房をつまんでみましょう。何か液体がでてくれば異常です。

これで月一回の検査は終わりです。

乳ガンの早期発見のために、当町では昭和60年度より、子宮ガン検診と併せて、乳・甲状腺ガン検診を実施していますが、同時に乳房の自己検診を習慣化することをおすすめします。乳ガンは早期発見することもある程度可能だからです。毎月一回自分で乳房のしこりや異常をしらべてみるのがよいことです。
しこりのすべてが、ガンではありませんがなにか異常があったら医療機関でしらべてもらうことが必要です。乳ガンの場合も早期に発見すれば治療により一〇〇近く治すことができます。

人の動き



3月届け

□お誕生おめでとう

本五 澤田 圭一 大蔵三男
一旦 梅林まなみ 和文二女

□ご結婚を祝します

小林 健治 江尾
中曾 志保 岸本町から
徳岡 建一 江尾
後藤由美子 米子市から
宇津宮 進 日南町
井上 千草 武庫から
中曾 成一 米子市から
清水 香 柿原
道下 弘志 日南町
末次久美子 宮市から

■ごめい福を祈ります

小 原 末次貞蔵 78歳 宣隆宅
一 旦 井上信雄 80歳 弘基宅
貝 田 岡田虎男 75歳 俊也宅
半ノ上 細田貞男 81歳 清正宅
新 一 砂口五郎 69歳 康江宅

ありがとう
ごぞいまして

■香典返しとして

久 連 川上 孝敏 殿
(父良雄様ご逝去)
荒 田 井田 英夫 殿
(父文夫様ご逝去)
美 用 末次 宣隆 殿
(父貞蔵様ご逝去)
一 旦 井上 弘基 殿
(父信雄様ご逝去)

□内祝として

新 道 藤川 幸男 殿
(ご本人様退院)
宮 市 長岡 輝雄 殿
(ご本人様退院)
洲 河 崎 佐々木 正 殿
(ご本人様退院)
小 原 谷口 忠治 殿
(ご本人様退院)
佐 川 下村 巖 殿
(ご本人様退院)
新 二 川崎 仁 殿
(ご本人様退院)
下 蚊 屋 梅田 文二 殿
(ご本人様退院)
池ノ内 藤原 昌一 殿
(ご本人様退院)

江府町社会福祉協議会
善意銀行受払報告

- 1、二月末累計額 善意銀行受払報告
- 2、三月中寄託額 三三三、〇〇〇円
- 3、支出額 内 祝 七五、〇〇〇円
内 香典返し 二三八、〇〇〇円
- 4、三月末累計額 一六〇、〇三円

基金積立 五、〇〇〇、〇〇〇円
一船会計繰出(利息分) 七、〇五〇円

社会福祉事業にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

佐 川 奥田 武司 殿
(ご本人様退院)
下 蚊 屋 梅田 万枝 殿
(ご本人様退院)
久 連 竹内 菊枝 殿
(ご本人様退院)
佐 川 下村 節恵 殿
(ご本人様退院)
御 机 高津 豊治 殿
(ご本人様退院)
御 机 仲田 千広 殿
(二女美果様退院)
本 五 川上 善弘 殿
(ご本人様退院)
佐 川 遠藤 祥子 殿
(ご本人様退院)

選挙10メモ

(1)事前運動

選挙運動は、立候補の届出があった日からでなければなりません。それ以前に選挙運動を行うと事前運動となります。

「選挙運動」の定義は、「特定の選挙において、特定の候補者を当選させるために選挙人に働きかける行為」です。

事前運動が禁止されているのは、選挙運動の開始の時期を特定することによって、各候補者の選挙運動のスタートをできるだけ同時に行うことにより無用の競争を避けるところにそのねらいがあります。

事前運動として禁止されるのは、立候補の届出前におけるいっさいの選挙運動であつて、買取や戸別訪問のような選挙運動期間中も禁止される行為はもちろんのこと、個々面接とか電話による選挙運動のような期間中であればできる行為でも、これを届出前に行えば事前運動となります。

運動を始めたので、いくら食べても大丈夫？

YES NO

タバコ1本でレモン1個分のビタミンCが失われる？

YES NO



人口と世帯
(3月31日届)

総人口 4,772人
男 2,299人
女 2,473人
世帯数 1,224世帯

□お誕生おめでとう
下安井 宮本 佑衣 誠司長女
下蚊屋 小椋 貴志 和美長男
池の内 藤原 和也 賢司長男
武庫 宇田川 裕介 俊宏二男

□ご結婚を祝します
居島 武夫 米子市から
竹内ひとみ 江尾
井上 正生 大河原
小林 利子 米子市から
八幡 久和 西伯郡岸本町
川上 敦美 美用から

人の動き



4月届け

足立 宏也 境港市
船越美由紀 俣野から
妹尾 誠 島根県松江
加藤 恵子 江尾から
林 信彦 京都市左京区
藤 尚子 俣野から
森井 正 米子市
景山真奈美 宮市から
安井幸三郎 大河原
村木富美枝 埼玉県人間郡から

■ごめい福を祈ります
池の内 加藤明徳 50歳光喜宅
洲河崎 影山 一 75歳正昭宅
尾上原 竹茂房子 88歳速水宅
洲河崎 佐々木智恵子 87歳脩宅

ありがとう
うざいました

四月中寄託分

■香典返しとして
池ノ内 加藤 光喜 殿
(長男明德様ご逝去)
洲河崎 佐々木 脩 殿
(母智恵子様ご逝去)
半ノ上 細田 清正 殿
(父貞男様ご逝去)

□内祝として
御机 小椋 登 殿
(ご本人様退院)
本三 川上 雄右 殿
(二女陽子様退院)

御机 伊達 勇 殿
(ご本人様退院)
池ノ内 加藤 房子 殿
(ご本人様退院)
下蚊屋 小椋 利春 殿
(ご本人様退院)
貝田 森田 智 殿
(ご本人様退院)
新一 西田 富子 殿
(ご本人様退院)
小原 川上 賢佑 殿
(ご本人様退院)
栗尾 末次 由枝 殿
(ご本人様退院)
久連 小川 満 殿
(ご本人様退院)

特別寄附
竹ぼうき 五〇本
加藤満寿幸 殿

以上
社会福祉事業にご寄附いただき
ました。厚くお礼申し上げます。

江府町社会福祉協議会
善意銀行受払報告

- 1、三月末累計額 一六〇,〇三三円
- 2、四月中寄託額 一八〇,〇〇〇円
- 3、支出額 七〇,〇〇〇円
- 4、四月末累計額 三四〇,〇三三円

国保健康クイズ

答えと解説

1 NO



★やせようとしている人に多い誤解です。たとえば、テニスを毎日30分、へとへとになるぐらいがんばっても、せいぜい消費エネルギーは240キロカロリー。プレー後に飲みもの小さなケーキでもつまれば、もとのもくあみです。つまり、運動だけでやせようとしてもむずかしいのです。やせるためには消費エネルギー(運動)をふやすとともに、摂取エネルギー(食事)を抑えてこそ可能です。

2 YES



★日本人のビタミンCの所要量は1日50mg。これはおよそレモン1個分に含まれるビタミンCに相当します。これに対し、タバコ1本で消費されるビタミンCは25mg。2本吸えば1日の所要量は煙と消費してしまふ勘定。これはタバコのニコチン酸や酸化炭素がビタミンCを奪ってしまうからです。タバコを吸うためにビタミンCをたっぷりとり、なかにはそんな決意をされる人がいるかもしれません。しかし、ビタミンCの摂取にはおのずと限度が。禁煙にまざるビタミンC補給法はないことをお忘れなく。

無理なくやせる食事法

- ①決められた時間以外に食事はとらない(1日3食)
 - ②1回の食事時間はたっぷりとする(20~30分)
 - ③ゆっくり味わって食べる
 - ④よくかんで食べる(ひと口20回以上かむ)
 - ⑤決められた場所以外では食べ物を口にしない。
 - ⑥「ながら族」で食べない(テレビを見ながら、新聞を読みながらなど)
 - ⑦盛りつけは少量ずつ皿数をふやす
 - ⑧一度に何種類のものが食べられる献立にしない。
 - ⑨食事の間に休憩をとる
 - ⑩買い物は食後にすぐ行くこと
 - ⑪買いだめをしないこと
 - ⑫買い物の前に献立を決める
 - ⑬夕食は夜8時までに食べる
 - ⑭夕食のあとはお茶以外いっさい口にしない
 - ⑮食べ物は目の届かない所に保存する
 - ⑯パーティーや宴会に行く前には少し食べて行くこと。
- 以上16項目、なぜそうなるのかをよく考えたりぎみのあなたは今日からでも実行してみませんか。